

第三分団に高性能

ポンプ車配置

十一月六日、市役所で、日光市消防団第三分団への消防ポンプ車引き渡し式が行われ



ました。

常置していたポンプ車（四十七年式）が、老朽化したため新車に更新されたものです。総排気量は三千五百六十七

cc、走行出力百十馬力、消防検定出力百馬力と高性能で、ホースは二百メートルまで延長が可能です。

価格は七百七十万円。

JR日光駅、東武日光駅など観光客が多数集まる地域だけに、高性能ポンプ車の配置は、地元には大きな安心感を与えています。

上鉢石町の野口卯一さん

消防ポンプ購入にと五百万円寄付

上鉢石町の野口卯一さん（八十五歳）は、十月二十



八日、普通ポンプ自動車購入のための資金にと、五百万円を日光地区消防組合消防本部に寄付されました。

これは、野口さんのご家族が急病でたおれ危険な状態のとき、救急車によっていち早

公給領収証を受け取りましょう

県では、十二月一日から三十一日までの一月間「公給領収証を受け取りましょう」運動を実施して消費者のみなさんに積極的なご協力を

お願いしています。

料理飲食等消費税は、みなさんが旅館に泊まったり、飲食店や料理店で食事をしたり、バー、スナックなどで、お酒を飲んだりしたときに納めていただく消費税です。

このような場合には、必ず公給領収証を受け取りましょう。

く病院におくられ、適切な処置を受けてことなきを得たところから、これに対する感謝の気持として、寄付を申し出られたものです。

消防組合では、野口さんのご意志どおり、この浄財を普通ポンプ自動車購入のための資金にあて、防災体制の強化に役立てることにしています。

歳時記

年末を控えて手帳売り場がにぎわっています。英米独仏など各国からの輸入物もあります。外国品では、日本の祝日がわからなくて困ると思いますが、日本向けにちゃんが入っているものもあります。そうでないものには、祝日などのシールが用意されていました。

最近の流行はシステム式手帳。バインダーに、スケジュール、アドレス、カード入れなど何でもパッケージジにした部厚い手帳で、これも輸入品や国産がいろいろ出ています。なかには十五万円もするものがあってびっくり。これは高級な革を使った特製品ですが、普通のものでも、一万円以上のものが目立ちました。

もうひとつの新顔は電子式の手帳。漢字でメモ書きができ、百年以上先までのスケジュールや、千五百人分の電話番号を記憶するなどの機能を持ったものも出

手帳

ています。また、声で記憶する電子式の手帳もあります。手帳の世界も様変わりですね。

最近では子供や主婦も、スケジュール手帳を持つようになりました。世の中ますます多忙になりそうです。

ところで年末年始には事故や犯罪、特に金融機関関係の犯罪が増加します。銀行などの金融機関を利用するときは、次のようなことに注意しましょう。

☆お金をおろして金融機関から出たとき、後を追って来て「支払いを間違えました」などと声をかけられても信用しない。その場合は窓口に戻って確認する。

☆大金は持ち歩かない。お金を引き出したら寄り道しないで帰る。

